

各企業の社会貢献

地域への感謝込め作業

平田建設が道路清掃

砂利や吸い殻等拾い集める

【帯広発】(株)平田建設(土幌、野中栄忠社長)は十三日、地域貢献の一環として、本社前を走る道道土幌停車場線五百六十区間の



清掃を行った。社員二十三人が参加し、冬の間に溜まった砂利やタバコの吸い殻などを丁寧に拾い集めた。写真。

地域貢献の一環として、毎年行っているもので三回目。同社は「道景観づくりサポート企業」に登録し、地域の景観づくりに取り組んでおり、清掃もその一環。商店街がある道道土幌停車場線のうち、五百六十区間を清掃した。はじめに野中社長があいさつ。「普段お世話になっている地域住民の皆さんへ

の感謝の気持ちを込め、商店街で気持ち良く買い物ができるよう丁寧に掃除しよう」と呼びかけた。このあと、清掃を開始

し、ほうきやロードスイーパーと呼ばれる砂利を集める重機を使って作業。安全確保のため、誘導員を配置し、交通の妨げにならないように気を配りながら清掃した。

道路には冬の間溜まった砂利や落ち葉、タバコの吸い殻などが散乱。社員は地域住民への感謝の気持ちを込めて、丁寧に清掃を行った。